

令和8年8月31日
総務省
独立行政法人統計センター
和歌山県

「データ利活用シンポジウム
AI時代のデータ利活用～現場で活かす仕組みと人の役割～」の開催

総務省、独立行政法人統計センター及び和歌山県は、AIの急速な進展により大きく変化しているデータ利活用の現状を踏まえ、産学官の各分野から最新動向と実践事例を共有するとともに、AI時代の人材育成の在り方について、和歌山から全国へ向けて発信するため、シンポジウムを開催します。

1 開催日時

令和8年11月26日（木）13時30分から16時30分まで
（開場12時30分）

2 開催場所

和歌山城ホール 展示室（1階）
（和歌山県和歌山市七番丁25-1）

3 参加費等

参加費無料 定員120名（オンライン配信あり）

4 開催内容

【基調講演】更なるAIの進展はデータ利活用をどのように変容させるのか？

慶應義塾大学理工学部 教授／人工知能学会 前会長・顧問
栗原 聡 氏



【特別講演】AI 活用と人材育成～ビジネスエコノミストの経験から



みずほ総合研究所※ 調査部 プリンシパル

小野 亮 氏

※「みずほ総合研究所」は、株式会社みずほ銀行内のシンクタンクです。

【パネルディスカッション】AI 時代のデータ利活用

～現場で活かす仕組みと人の役割～



学校法人昭和女子大学
理事長 椿 広計 氏



和歌山県知事
宮崎 泉 氏



慶應義塾大学理工学部 教授／
人工知能学会 前会長・顧問
栗原 聡 氏



みずほ総合研究所
調査部 プリンシパル
小野 亮 氏

シンポジウムの詳細は、以下のホームページを御覧ください。

(<https://datasympo2026.telewaka.tv/>)

5 主催・後援

主催：総務省、独立行政法人統計センター、和歌山県

後援：関西広域連合、一般社団法人日本統計学会、
一般財団法人日本統計協会、公益財団法人統計情報研究開発センター

6 参加方法

参加御希望の方は、下記 URL からお申し込みください。

(<https://datasympo2026.telewaka.tv/form/>)

申込締切

令和8年11月10日（火）（先着順）

（連絡先）

統計局統計データ利活用センター 日向、和田
電話：073-425-0205

E-Mail：data-rikatsuyou_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」と表示
しています。メールを送る際に「_atmark_」を「@」に直
して入力してください。